

平成27年度当初予算への要望

【部会要望】

平成26年8月26日

豊田市議会自民クラブ議員団

自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望」

企画総務部会

要 望 事 項	要 望 内 容
健全で効率的・効果的な行財政運営と市民満足度の高い豊かな地域社会の形成に向けた取組の戦略的な推進 【継続】	① 税制改正など本市を取り巻く環境の変化を的確に捉え、健全な財政に配慮しつつ、将来のまちづくりに向けた予算を確保すること。また、予算編成では、限られた財源を効果的に配分し、第7次総合計画・後期実践計画を積極的に推進すること。
活力ある都市として発展していくための都市基盤整備の推進 【継続】	① 本市の玄関口となる豊田市駅前の賑わい等の創出を図るため、豊田市駅東口駅前広場の拡張整備について、都市計画決定に向けた準備調整を早急に進めること。 ② 中央公園第2期整備について、都市計画決定に向けた準備調整を早急に進めること。
迅速かつ効果的な情報発信の推進 【継続】	① 市政情報の発信について、市民ニーズの把握に努め、広報とよたとの関係を考慮しつつ、ICTを活用した迅速かつ効果的な情報発信の充実を図ること。 ② 都市としての本市の魅力が市内外に効果的に発信されるよう、シティプロモーションを戦略的に推進すること。
再生可能エネルギーの活用の推進 【継続】	① 地域固有の資源である再生可能エネルギーの活用により地域特性を活かしたエネルギーの地産地消を推進し、市民生活の向上、市民経済の発展及び地域の活性化に資するよう積極的に推進すること。
今後の自治体経営を担う人材の確保に向けた戦略的な取組の推進 【新規】	① 退職者及び採用者の増加により市職員の年齢構成が大きく変化する中、今後の自治体経営を担う人材の確保は急務である。特に、近い将来、本市においても公共施設の建替え需要の発生等が見込まれることから、技術系職員の確保について積極的かつ戦略的に取り組むこと。
外国人来訪者の受け入れ環境の整備 【新規】	① 環境モデル都市としての本市の取組が国内外から高い評価を受ける中、姉妹都市提携15周年を契機としたダービーシャーとの交流事業やラグビーワールドカップ2019の開催都市への立候補、さらには東京オリンピック・パラリンピックの開催などを踏まえ、公衆無線LANを整備し、外国人来訪者の受け入れ体制を整備すること。
マイナンバー制度の導入による市民サービスの向上 【新規】	① マイナンバー制度が導入される。市民の利便性を高めるための番号カードを活用した新たな市民サービス制度を構築すること。

自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望」

生活社会部会

要 望 事 項	要 望 内 容
市民が安全で安心できるまちづくりの推進 【継続】	① 国県から公表された南海トラフ地震の被害予測を踏まえ、豊田市に特化した防災・減災対策にかかる予算を積極的に確保すること。 ② 犯罪抑止に繋がる防犯カメラ設置の支援拡大に努めるとともに、交番の新規設置や警察官の増員など積極的に働きかけること。また、犯罪のないまちづくりを推進するため自主防犯活動団体と連携して、防犯パトロールを継続すること。 ③ 交通事故防止対策のため地域要望や事故実態を踏まえた交通安全施設の整備や高齢者等の交通事故防止対策にかかる予算を積極的に確保すること。
地域の活性化を図る過疎・定住対策の促進 【新規】	① 昨年組織化した「暮らし満足都市推進本部」を中心に過疎・定住対策を総合的に推進すること。 ② 民間業界と連携し、空き家や空き地の積極的な活用を図る等定住施策予算を積極的に確保すること。 ③ 地域の活性化を図る地域住民の移動手段である地域バスの更なる充実と生活道路等の整備予算を確保すること。 ④ 地域の特性を活かしたまちづくり予算を積極的に確保すること。
市民生活を支える上下水道施設の整備促進 【新規】	① 市民生活に重要なライフラインである水道・下水道施設の耐震化や老朽化による更新事業予算を確保すること。 ② 安定した水道水供給に向けた水道施設整備予算を確保すること。 ③ 下水道未整備地区の整備促進及び下水道管路の長寿命化を計画に推進する予算を確保すること。
市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実 【新規】	① 救命率向上のため、高度な救急救命処置が可能な搬送体制を構築するとともに、緊急時に自ら応急手当のできる市民の増加を推進し、救急救命体制の充実を図る予算を確保すること。 ② 大規模地震や火災に備え、市民の安全と安心のため消防施設及び資機材の整備、充実を図る予算を確保すること。 ③ 地域防災力を向上させるため、消防団の充実と連携強化を図る予算を確保すること。

自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望」

教育次世代部会

要 望 事 項	要 望 内 容
青少年のニート・引きこもり対策の強化 【新規】	① 市が平成25年9月に実施した「子ども・子育て支援に関する市民意向調査」では、高校生の1.9割、青少年（19～29歳）の4.6割が「広義のひきこもり」という結果が出された。本市では、現在、青少年センターにおいて心理カウンセラーによる「自立支援相談会」を実施しているが、今後、引きこもりをはじめ、進路が決まらないまま高校を中退する青少年等へのさらなる支援や実効性のある施策を講じること。
ICT機器を活用した授業の展開 【新規】	① 電子黒板やデジタル教科書の効果的活用を進めると同時に、子どもたちへのタブレット型パソコンを導入した授業の検証を行うこと。
スポーツ推進体制の環境整備 【新規】	① 子どもの体力向上に向けた「元気っ子プログラム」を市内全域で取り組むため、指導者を育成し、市内のこども園・小学校への普及促進と地域での教室拡大を図ること ② 生涯スポーツのまちを実現するため、成人のスポーツ実施率の向上と高齢者のスポーツ習慣形成のため取組を推進すること。 ③ 地域スポーツの一層の推進を図るため、地域スポーツクラブの自立化や育成を支援するとともに、企業・大学・体育協会と連携した事業展開を進めること。 ④ 東京オリンピック・パラリンピックに向けて、市民のスポーツ活動の推進と子どもたちの競技力向上を図ること。 ⑤ 地域住民のスポーツ振興、健康増進を図るため、先送りとなっている地域体育館、また手狭になっている運動場・グラウンドの拡張や施設利用者の駐車場拡張など必要な施設におけるハード面での環境整備を行うこと。

自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望」

環境福祉部会

要 望 事 項	要 望 内 容
ラムサール条約登録 湿地の保全と市民意 識の向上に向けた取 組 【継続】	① 湿地の保全については、専門的な調査研究を行うなど、 科学的データに基づいた保全・管理方法に努めること ② 共働の視点に基づき、案内ボランティアの育成など市民 意識の向上につとめること
認知症高齢者対策の 充実 【新規】	① 団塊世代の高齢化に伴い、認知症高齢者の増加が予想さ れる。予防対策、地域での支援体制（寄り添いのまちづ くり）を充実させること
感染症から市民を守 るための対策強化 【新規】	① 任意の予防接種について、本市の健康危機を防ぐために 効果があるものを検討し、費用助成の対象に加えること

自民クラブ議員団「平成27年度当初予算への要望」

産業建設部会

要 望 事 項	要 望 内 容
ラグビーワールドカップ2019開催に向けた外国人観光客等へのおもてなし環境の整備 【新規】	<ul style="list-style-type: none"> ① 中心市街地や交通結接点における案内等のユニバーサルデザイン化を図ること。 ② 市内観光拠点に多言語案内（公衆無線LAN、スマホ向け観光情報アプリ、多言語パンフレット等）を設置すること。 ③ 民間施設等の無線WiFi導入に対する助成制度の創設を推進すること。 ④ 庁内関係部局と連携を図り、総合的な環境の整備を推進すること。
安全で快適な市民生活を営むため幹線道路ネットワークの構築 【新規】	<ul style="list-style-type: none"> ① 産業拠点の拡大や住宅開発など新たな市街地の誘導を促進するため、既存高速道路や幹線道路等ネットワークを有効的に活用し、環境を配慮した上で渋滞対策、事故対策など安全で快適な道路環境の整備促進を図ること。 ② 新東名高速道路の豊田東JCT～浜松いなさJCTの開通に伴い、さらなる利便性の高い高速道路、幹線道路の有機的なネットワークの構築を図るためにアクセス道路の整備検討を行うこと。
自然災害に強いまちづくり事業の推進 【継続】	<ul style="list-style-type: none"> ① 地震災害・風水害・雪害等などから市民の生命・財産を守り、安心して暮らせる災害に強いまちづくりを推進するため、道路・河川・公園・ため池等と公共建築物の耐震化の促進及び、公共物の長寿命化計画に基づく適正な維持管理を図ること。 ② 中山間地域等における急傾斜地・土砂災害警戒区域指定地域において安全・安心して定住できる新たな対策を検討すること。
ものづくり中小企業への支援強化 【継続】	<ul style="list-style-type: none"> ① 将来の豊田市を経済・雇用面から支える産業を見据えて、次世代に向けて取り組む中小企業の挑戦を強力に支援することが重要であり、新規事業への融資等支援策を検討すること。 ② 中小企業支援機関や金融機関等との連携による技術・経営相談体制の強化や中小企業人材育成補助制度の効果的な運用等により、とよたイノベーションセンター事業の拡充を図ること。

要 望 事 項	要 望 内 容
史跡を中心とした観光振興の推進 【新規】	① 松平氏遺跡をはじめとした、市内の史跡を生かし、観光振興に活用できるよう観光協会等と連携し、観光客の増加に向けた取組の推進を図ること。
豊田市運動公園への交通の利便性の向上 【新規】	① 市内有数の運動施設である豊田市運動公園への交通の利便性を向上させ、利用者への負担軽減と利用の増加のため、名古屋鉄道の延伸とパークアンドライド用駐車場の整備の推進を図ること。